

2018~2019年度



インスピレーションになるう

RIテーマ
BE THE
INSPIRATION

経済と地域発展
米山月間

ROTARY INTERNATIONAL

第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報

『実り豊かな奉仕を目指して』

例会日 毎週水曜日
時 間 12:30 ~ 13:30
例会場 武蔵野銀行 東大宮支店
創 立 1978年10月28日

事務局 さいたま市見沼区東大宮
5-50-9-B-2
TEL 048-685-0145
FAX 048-687-3495
Eメール: omiya.e.rc@nifty.com
http://www.omiya-east-rc.jp/

会長 黒須英男
幹事 金子浩万
クラブ強化
常任委員長 志村 広
公共イメージ
向上委員長 河本 博

点鐘 黒須 英男会長
ビジター & ゲスト

◆内山泰成様(国際ロータリー第2770地区 米山記念奨学増進委員会 委員・大宮西RC)
◆邵丹陽様(国際ロータリー第2770地区 米山記念奨学生・世話クラブ越谷北RC)

会長挨拶 黒須 英男 会長



皆様こんにちは。本日のお客様は国際ロータリー第2770地区米山記念奨学部会員内山泰成委員、米山記念奨学生邵丹陽(シャオ・ダンヤン)様ようこそお出でいただき誠に有難う御座います。後程卓話宜しくお願ひ致します。本日は島原の乱についてお話をさせていただきます。島原の乱は江戸時代初期に起った日本史上最大規模の一揆であり、幕末以前では最後の本格的な内戦である。島原・天草の乱、島原・天草一揆とも呼ばれる。寛永14年10月25日勃発、寛永15年2月28日に終結した。現在の長崎県島原半島、熊本県天草諸島を中心に起った住民の一揆である。一揆住民の多くはキリスト教に入信しており、仕事を失った浪人も参加していました。一揆勢はまず代官所を襲撃し、各地の城を転戦してから、旧領主・有馬氏の本拠地で、廢城になっていた原城に立てこもりました。最終的に3万人以上が籠城したと言われています。この一揆は幕府側にも衝撃を与え、板倉重昌を総大将とし、地元周辺の大名から兵を集め鎮圧軍が差し向かれたが、長期的な激戦となり、住民側・大名側双方に多数の死者がでた。一揆が数ヶ月たつても治まらないことに苛立った幕府は、老中・松平信綱を中心とした追加の軍の派遣を決定した。これによってメンツを潰された板倉重昌は、焦って原城に総攻撃を仕掛けましたが失敗し、討ち死しました。しかし、長期戦による疲れと飢えに耐えていた一揆軍は、徐々に士気が下がり、多くの投降者を出したあと、幕府軍の再度の総攻撃を受けて壊滅しました。原城は落城し、リーダーの天草四郎が討ち取られ、一揆軍はほぼ皆殺しとなりました。この反乱は、幕府の外交政

策にも大きな影響をおよぼし、亂の1年半後、ポルトガル人を日本から追放し、本格的な鎖国体制が始まりました。原因は、九州地方にたびたび白人のキリスト教宣教師が訪れ、布教活動しています。住民の間にも広がり、信者が急増した。白人による日本侵略を警戒し、豊臣・徳川各政権によって、キリスト教は規制され、江戸時代には完全に禁止されました。地元の大名はキリスト教の徹底的な取り調べ、処罰を繰り返した。また、島原・天草地方の領主であった松倉勝家や寺田堅高は、住民に対し過酷な年貢や税の取り立てを行っていた。税目や税率を増やし、納められない住民を火あぶりや水責めなどの拷問にかけました。このような経緯から、住民たちの領主への恨みが増幅していったのです。現在では宗教の自由は憲法で保証されています。しかし、海外の中東アフリカの地域では、イスラム教の会派の違いにより内戦状態のところもあります。以上で会長挨拶は終わります。引き続き宜しくお願ひ致します。

幹事報告 金子 浩万 幹事



1. 11月11日(日) 8:30~
大宮ソニックにて2017~18
年派遣学生の帰国報告会が開催さ
れます。参加される方は宜しくお
願い致します。
2. 10月27日(土) 17:30
受付パレスホテル大宮4Fローズ
ルームにて創立例会を開催いたします。親睦委員
の方は17:20までに集合して下さい。
3. 11月11日(日) 地区大会2日目の記念講演
は八神純子様です。招待券を回覧いたします。
友人知人の多くの方にご案内いただけます様お願
い致します。

卓話 内山泰成様



皆様、こんにちは。大宮東ロータリークラブの皆様には日頃より米山記念事業にご理解ご協力を頂き心をこめて御礼申し上げます。ありがとうございます。米山記念奨学部門は大宮シティの吉田部門委員長の下、米山記念奨学増進委員会と米山記念奨学生選考委員会がございます。総勢14名で活動しております。米山の寄付には普通寄付と特別寄付がございます。普通寄付が一人5,000円、特別寄付は個人、法人、クラブからの寄付で当地区では一人20,000円で、合わせて25,000円が2770地区の目標寄付額となっております。2770地区の一人あたりの平均26,079円となっております。今年度の米山奨学生は継続生が10名、新規の学生が26名で合計36名の留学生がおります。地区には73クラブありますが、受け入れを希望しているクラブが55くらいあります。約6割強のクラブに学生がお世話をなっています。奨学生も毎年増えています。世話クラブの決定方法は過去2年間のクラブの寄付額を算出して学生を2年受け入れているクラブは3で割る、1年の受け入れは2で割る、受け入れがないところは1で割るというように計算します。偏差値を付けて順位付けをして決めます。事業としては将来、日本と世界の懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成することです。世話クラブとなって日本文化や奉仕の精神を学ぶ機会を是非与えて頂ければありがたいと思っています。奨学生の人生の転換期になっているのではないかと思います。皆さん頑張っておりますので、皆様にご理解いただいてこれからもご支援をお願いいたします。どうもありがとうございます。

出席報告 山田博司 委員長

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
10/24	42	18	7	24	0	48.65
前回	42	25	7	10	7	82.05

スマイルBOX報告 山田博司 会員

◎内山様、邵様ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願ひ致します。

*内山泰成様

*岡田悦行会員・黒須英男会長・山田康博会員
*大石秀成会員・大西清和会員・金子浩万幹事・金
子泰夫会員・河本博会員・小峰敬右会員・瀬田雄一
SAA・高橋洋文会員・橋基之会員・千代邦夫会員
・堀江誠一会員・三枝和男会員・山田宗一会員・山
田博司会員・渡部正司会長エレクト
ご協力ありがとうございました。

19件29,000円合計465,086円

来てから大学には学生寮がないので部屋を借りなければなりません。物価が高いです。旬の野菜や果物の値段が逆に高いです。銀行は同じ銀行でも時間帯によって手数料がかかる場合があります。中国ではかかりません。カラスとゴキブリが多すぎます。普段の生活は家から学校に行きます。運動はジョギングをしています。食事は自炊です。ロータリーアクションの活動にも参加しました。今は奨学生があるのでアルバイトはしていませんが以前はセブンイレブンで働いていました。気分転換に旅行に行きます。今までに石垣島や箱根などに行きました。夏休みにゼミ合宿で2017年には伊豆、2018年には河口湖に行きました。米山奨学生になってからの生活は皆様から頂いた奨学生のおかげでアルバイトを辞めることができ、勉学に集中して打ち込めようになりました。お金の支援だけでなく世話クラブのカウンセラーのサポートのおかげで精神的な支援も頂いています。カウンセラーの会員様とともに野球をしました。毎週の例会で皆様とのコミュニケーションは非常に楽しいと思います。これからもよろしくお願ひ致します。ご清聴ありがとうございました。

卓話 邵 丹陽様



皆様こんにちは。私は邵丹陽です。出身地は中国の河南省で家族は両親と姉と弟の5人家族です。趣味は撮影、旅行、ジョギング、料理を作ることです。好きな食べ物は、日本のラーメン、焼肉、果物です。中国の鄭州大学西亞斯国际学院で日本語を4年間勉強しました。2015年5月に日本に留学することを決めました。2015年9月に来日して文教大学、外国人留学生別科で勉強して、2016年9月に大学院修士課程に合格しました。2017年3月まで文学部の研究生として勉強していました。2017年4月から大学院修士課程で学び19年3月卒業予定です。世話クラブは越谷北ロータリークラブです。会員数は49名です。私は毎週例会に出席しています。大学では言語文化研究科・第二言語習得コースの修了課程2年生です。研究テーマは「日本教育における本音と達前の扱い方」—中国の日本語教育現状を通して—です。研究動機は中国日本語教科書の「新編日呂」「日本文化概論」や中国の日本語教師の話で発表者の学生時代の経験から「本音」と「達前」は日本人の特有の特徴と聞きました。しかし、日本に留学して日本人との接触の増加で実際は違う感じました。また、日本人の本音と達前について論じる学者や文章が多いですが、中国人の本音と達前について論じる学者や文章はほとんどありません。そこで研究目的として中国における日本語教育の現状で本音と達前の教え方の問題点を指摘し、どのように教えた効果的かについて研究することにしました。研究方法として①本音と達前に関する先行研究を分析し、考察する。②中国国内の中国語を母国語とする日本語専攻の大学生を対象にアンケート調査を実施する。③中国国内の中国語を母国語とする大学日本語教師を対象にアンケートとインタビューを実施する。これを総合的に考察する。出身地の紹介をします。河南省は黄河の南側です。省都は鄭州。主な都市は洛陽、開封、安陽です。人口は9559.13万人、面積は約16.7万km²。主な特産品は洛陽の唐三彩、牡丹の花、南陽の玉影り、開封の刺繡、信陽の毛尖茶などです。主な観光名所は洛陽・龍門石窟(世界遺産)、嵩山・少林寺(世界遺産)、開封・清明上河園、安陽・殷墟(世界遺産)です。歴史的有名人は老子(春秋時代の思想家)、玄奘(唐代の訳經僧)、杜甫(盛唐の詩人)、岳飛(南宋の武将)。日本での留学生活の感想は、日本に来てから出会った、99.9%の日本人は思ったより優しく、礼儀正しいです。日本語が上手に話せるようになりました。学校は留学生に優しいです。歓迎会を開いてくれたり、学費の免除があります。勉強の事だけでなく生活の事も相談にのってもらいます。生活は非常に便利です。たとえば電車でどこにでも行けます。24時間コンビニが開いています。ドラッグストア、特に100円ショップはとても便利です。大気汚染という問題がないから、空気がきれいで青空も見られます。食品が安全なのでなんでも安心して食べられます。水道水も普通に飲めます。ごみの収集と分類が細かいです。道路の両側にゴミ箱がありません。日本にいません。物価が高いです。旬の野菜や果物の値段が逆に高いです。銀行は同じ銀行でも時間帯によって手数料がかかる場合があります。中国ではかかりません。カラスとゴキブリが多すぎます。普段の生活は家から学校に行きます。運動はジョギングをしています。食事は自炊です。ロータリーアクションの活動にも参加しました。今は奨学生なのでアルバイトはしていませんが以前はセブンイレブンで働いていました。気分転換に旅行に行きます。今までに石垣島や箱根などに行きました。夏休みにゼミ合宿で2017年には伊豆、2018年には河口湖に行きました。米山奨学生になってからの生活は皆様から頂いた奨学生のおかげでアルバイトを辞めることができ、勉学に集中して打ち込めようになりました。お金の支援だけでなく世話クラブのカウンセラーのサポートのおかげで精神的な支援も頂いています。カウンセラーの会員様とともに野球をしました。毎週の例会で皆様とのコミュニケーションは非常に楽しいと思います。これからもよろしくお願ひ致します。ご清聴ありがとうございました。